企業版ふるさと納税(信金中央金庫「ＳＣＢふるさと応援団」)を活用した富久山クリーンセンター体感型環境学習施設の整備

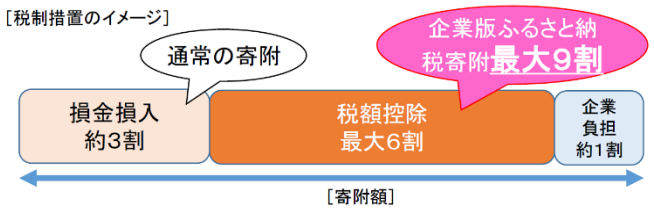
2023年　年頭市長記者会見
資料３　　環境部環境政策課

信金中央金庫「ＳＣＢふるさと応援団」について

◆事業主体　信金中央金庫（2020年創立70周年記念事業）
◆実施信金　郡山信用金庫（本店所在地：郡山市）
◆目的　SDGsを踏まえた地域の課題解決および持続可能な社会の実現に資する事業を地元信用金庫とともに応援し、地域経済社会の発展に貢献する。
◆実施期間　2020年度～2022年度（３年間）
◆寄付金額　総額24億円（予定）　１事業あたり1千万円以内
◆対象事業　信用金庫の本店所在地の地方自治体が実施する地方創生事業
（事業実施期間は寄付金交付後３年間）
◆選定方法　地方自治体からの申請と所在地信用金庫からの推薦をうけ、信金中央金庫で選定。
◆実績　2020年度　103事業（105信用金庫・100地方公共団体）
2021年度　93事業（94信用金庫・　92地方公共団体）
寄付金合計19億4千万円

企業版ふるさと納税(地方創生応援寄付金)について

◆地方創生応援寄付金の概要
国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに企業が寄付を行った場合に、法人関係税が最大９割控除される仕組み。



◆郡山市が認定を受けた地域創生プロジェクト（地域再生計画）
名称：郡山市まち・ひと・しごと創生推進計画　　認定：2020年11月
◆郡山市でスタートしている寄付対象事業
１．スポーツを通じた地方創生プロジェクト（スポーツ振興課）
２．地域農業６次化プロジェクト（園芸畜産振興課）

富久山クリーンセンター体感型環境学習施設の整備について

◆目的　「カーボンニュートラルシティこおりやま」の実現に向け、子どもから大人まで多くの市民の環境意識の高揚を図り、低炭素型の行動変容を促す。
◆経緯

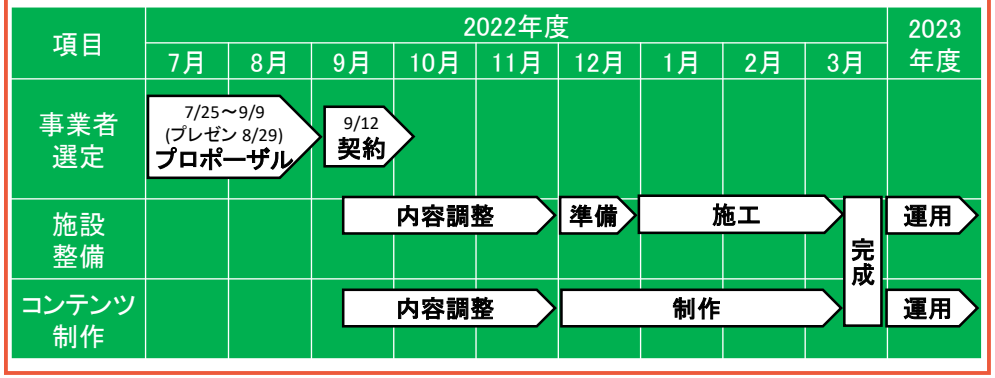
2021(令和3)年10月	「SCBふるさと応援団」に応募
2021(令和3)年12月	「SCBふるさと応援団」に採択
2022(令和4)年２月	寄附金を受領
2022(令和4)年７月～	公募型プロポーザル方式により事業者選定

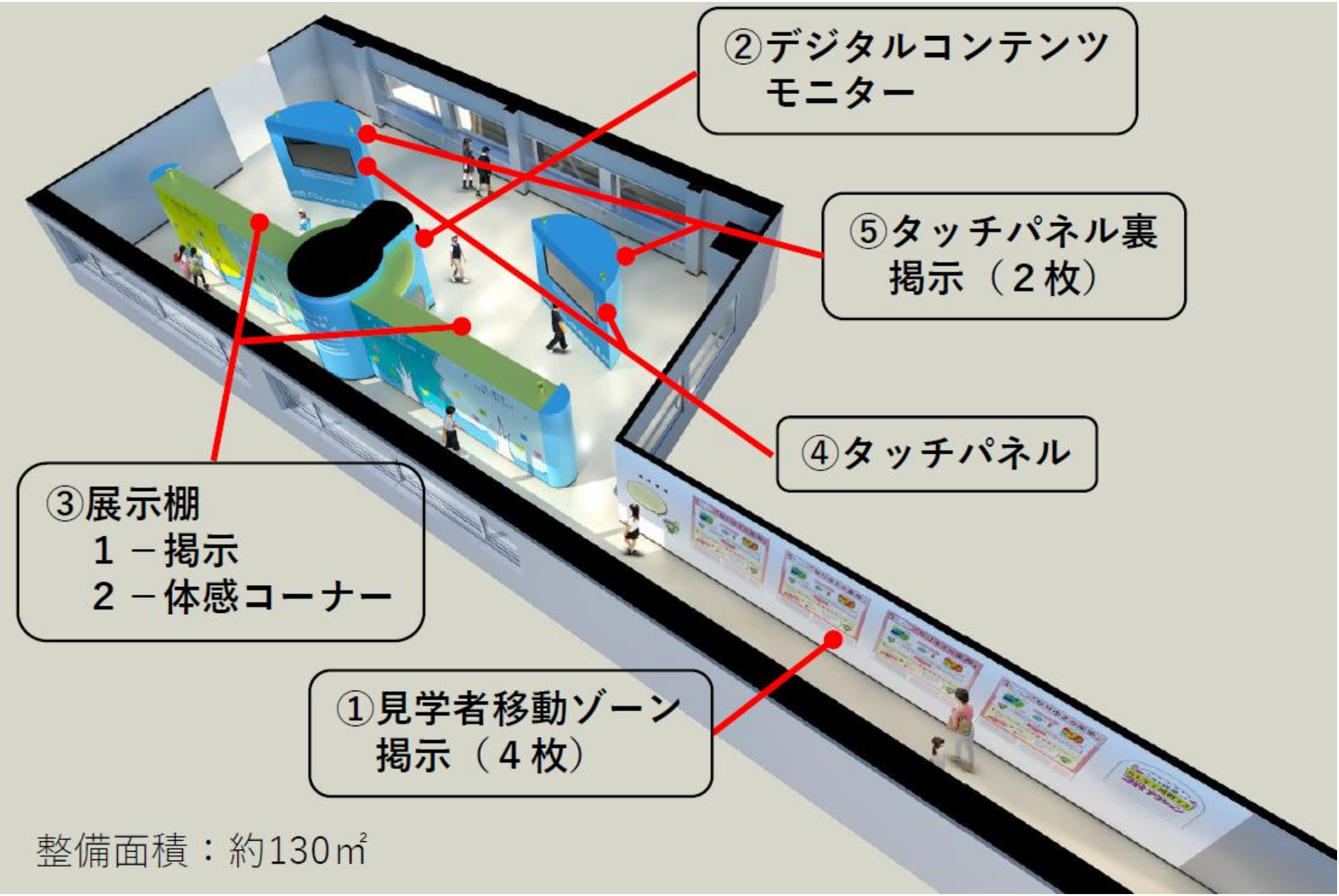
◆契約金額　1,100万円（うち寄附金1,000万円）
◆整備内容

①富久山クリーンセンターでの体感型環境学習拠点の整備
ごみ焼却熱による再生可能エネルギー（バイオマス）発電施設である「富久山クリーンセンター」のリサイクル展示コーナーを活用し、再生可能エネルギーを利用した体感型環境学習施設として、SDGsと地球温暖化対策を一体的に学ぶことができる拠点として整備する。

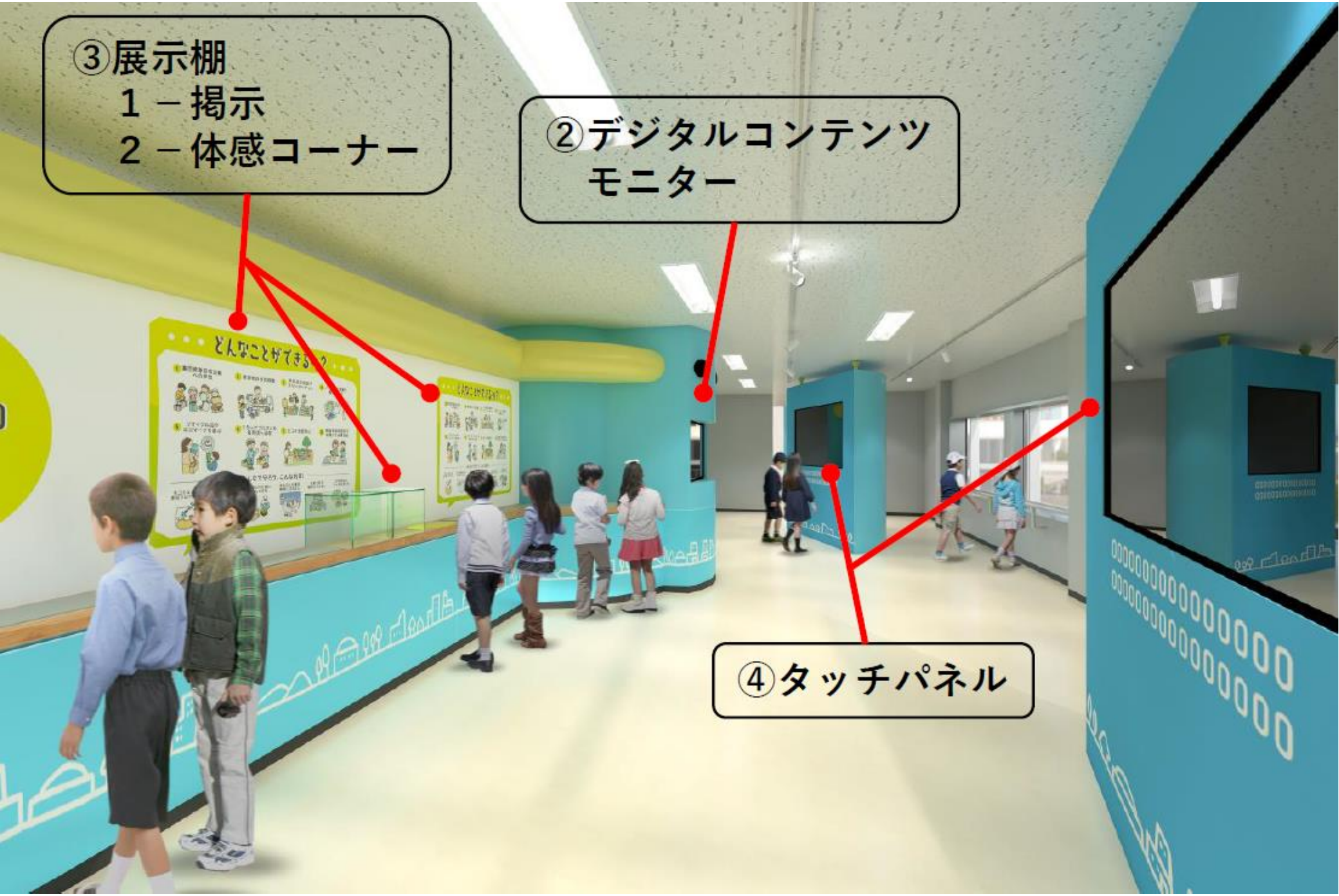
②withコロナ時代に対応したデジタルコンテンツの整備
withコロナ時代への対応とDXの推進を図るため、リモート学習等に対応できるデジタルコンテンツを整備する。

◆事業効果
１．寄付金による郡山市まち・ひと・しごと創生推進計画の推進
２．郡山信用金庫との協働による地球温暖化対策の推進
◆スケジュール




②デジタルコンテンツ
モニター
⑤タッチパネル裏
掲示（２枚）
④タッチパネル
③展示棚
１－掲示
２－体感コーナー
①見学者移動ゾーン
掲示（４枚）

整備面積：約130㎡


③展示棚
1－掲示
2－体感コーナー
②デジタルコンテンツ
モニター
④タッチパネル